

Miyagi Pitch Contest 2025

—— DX関連スタートアップの新たな登竜門 ——

日時
2025 2.10.月

主催：宮城県DXスタートアップ創出イベント実行委員会
共催：仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会

宮城県が実施するDX関連スタートアップ支援事業は、地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用しています。
〈協賛企業〉 株式会社Macbee Planet

Miyagi Pitch Contest 2025

DX関連スタートアップの新たな登竜門

開催目的

宮城県では、アントレプレナーシップが旺盛でDX関連の新たなプラン・サービスに挑むスタートアップと、その活動を応援する方々が一堂に会して創発し、大きく羽ばたいていただくことを期待し、「Miyagi Pitch Contest 2025」を開催します。

テーマ

人口減少など地域における
社会課題の解決に資する
新たなDX関連ビジネスモデル

審査基準

- 1 社会課題解決への訴求力
- 2 ビジネスとしての持続可能性
- 3 成長への期待感・将来性

審査員

(五十音順)



その常識、変えてみせる。
SHIFT

株式会社SHIFT
上席執行役員
(事業／人事統括)CHRO
菅原 要介 氏



TMRRW DIMENSION

TOMORROW COMPANY INC.
Founder & CEO
DIMENSION, Inc. Director
鈴木 修氏



Penrose Japan
創業者
曾我 有希 氏



KEY PLAYERS
株式会社キープレイヤーズ
代表取締役
高野 秀敏 氏



Macbee Planet
株式会社Macbee Planet
代表取締役社長
千葉 知裕 氏



SOUTH LINE TECHNOLOGY, LTD.
株式会社
サウスラインテクノロジー
CEO
南條 融 氏



VCスタートアップ健康保険組合
理事長
吉澤 美弥子 氏



HERO IMPACT CAPITAL
HERO Impact Capital
Founder & General Partner
渡邊 拓 氏

賞金・特典

賞
金

第1位(優勝)

100万円
最大 900万円

※優勝者が宮城県内で事業活動を行う場合に対象

事
業
支
援

特
別
賞

第2位

50万円

第3位

30万円

Macbee Planet賞

ポケットサイン賞

オーディエンス賞

上記のほか、「オーディエンス賞」を贈呈します。
右記の「QRコード」よりアクセスし、是非投票をお願いします。
※投票にはGoogleアカウントが必要となります。



Finalist
01

全ての組織に対応! DXの力で
インクルーシブな情報アクセスを実現。
ウェブアクセシビリティツール
「ユニウェブ」



福祉

プラン概要

全てのwebサービスにコードを一行追加するだけで、即時にウェブアクセシビリティ機能をサポートできるツールです。視覚や聴覚に障害がある方や高齢者などに、快適なウェブアクセスを提供します。



自己PR

「ユニウェブ」は、企業や自治体が抱えるウェブアクセシビリティ課題を解決する汎用的なソリューションツールです。一行のコードで機能を即時実装し、多様なユーザーに快適なウェブ体験を提供します。技術的負担を軽減しつつ、情報への平等なアクセスを実現します。私たちは、この革新を通じて業界での影響力を拡大し、地域経済の発展に貢献します。参加者との出会いを通じて新たな価値を共創し、持続可能な成長を目指します。

株式会社 Kiva
野尻 航太 さん

Finalist
02

産後うつを見逃さない!
AIによる産後うつ早期発見アラート機能付き
ベビーシッター法人専門SaaS
"TAYO-LINE"



子育て

プラン概要

予約、顧客、従業員、売上等を管理できるベビーシッター法人専門のSaaSです。産後うつのリスクアラートを出すAIにより早期発見予防とともに、外国人材・高齢人材が活躍できるよう保育・医療の専門的な知見を組み込み子育ての課題を解決する社会インフラを創ります。



株式会社 キューテスト
中原 絵梨香 さん

自己PR

実母を産後うつで亡くした経験、宮城県で出産する環境が整わず四国で産んだ経験から“0歳0か月から頼めるベビーシッター家事代行Family Sitter仙台”を起業しました!日々子育て中の家庭をサポートする弊社だからこそ蓄積したデータを活用し、AIや科学技術を使って解決したいと考えています。また、外国人材・高齢人材が活躍できるベビーシッター家事代行業界を作るために、業界特化型SaaSを開発します。“子育てしやすい宮城”を目指して。

Finalist
03

好奇心から始まる3DCP (3DConcrete Printing)

株式会社 築

建設業

プラン概要

3Dソフトを用い、3Dプリンター建築を設計段階から一貫化して業務プロセスを大幅に改善します。資材の浪費や環境負荷、必要な人員を抑えた迅速な建設を実現し、人材育成により全国展開します。

自己PR

3Dプリンター建設という事業は始まったばかりの産業です。IT技術が進み、建築現場において機械を使ってさまざまな問題解決をします。人材不足、工期短縮、建築DX化。未知数だからこそ想像力と創造力がとても重要でその原動力は好奇心です。

年齢、性別、国など関係なく沢山の人々に体験してもらい、人材を育てて次の世代に繋いでいける事業にしたいと思っています。



株式会社 築
五十嵐 理香 さん

Finalist
04

AIデバイスで、眼科診療を いつでもどこでも誰にでも



医療



松本 拓朗 さん

プラン概要

東北大学眼科では眼科診療に欠かせない細隙灯顕微鏡を、AI技術で検査から診断まで自動化したデバイス『aiDoctor』を開発しました。これを核に在宅診療向けの眼科診療支援と遠隔診療を提供します。超高齢化社会に伴い医療の中心が病院から在宅へとシフトしつつある中で、眼科はその専門性の高さと診療機器の特殊性から在宅診療医にとって極めて実践の難しい分野でありました。このサービスにより眼科医療アクセスを劇的に改善させ人々の健康寿命を伸ばします。

自己PR

超高齢化社会に伴い医療の中心は病院から高齢者施設や在宅へとシフトしつつあり 在宅診療の需要は増加の一途をたどっています。一方で在宅における眼科診療は課題が多く、実現できていないのが現状でした。私は現役の眼科医としての視点と、東北大学発のAI技術をもとにこの課題を解決します。そして高齢化先進地域である東北の身近な課題を解決しながら、世界中の人が眼科診療を分け隔てなく受けられる社会を創ります。

Finalist
05

離婚後の子育てサポートアプリ raeru/ラエル

子育て



プラン概要

定型文やAIのサポートで離婚後の父母のコミュニケーションの負担を軽減し、継続的な養育費の支払いと親子交流の実施をサポートするアプリです。様々な支援にアクセスできる仕組みを構築し、離婚後も子育てしやすい環境づくりと養育費の受給率向上を目指します。

自己PR

毎年多くの子どもが両親の離婚を経験していますが、養育費を受け取れているのはわずか28%です。これは貧困や経験格差につながる深刻な問題です。raeru/ラエルは、子どもが両親の離婚によるハンデを背負わず、笑顔で両親と交流できる世界を目指して生まれました。親子交流や養育費の継続は子どもへの大切なメッセージです。私たちは行政や専門家と協力し、未来を担う子どもの力になるために、全力で取り組みます。



GUGEN Software 株式会社
境 領太 さん

Finalist
06

音声入力式問診アプリ「問診くん」



医 療



浮城 一司 さん

プラン概要

クリニックや総合病院向けの音声入力対応AI問診アプリです。症状の正確な把握、患者の記入負担軽減、カルテへの自動反映により、診療の精度が向上し、医師と患者の双方の効率を向上させます。

自己PR

昨今、行政のスタートアップ支援が活発化し、医療分野にもその波が広がっていますが、注目は先進的治療に偏り、クリニックなどでの基礎的診療が軽視されがちです。15年以上の臨床経験を持つ医師として、クリニックの重要性と危機感を強く実感しており、起業を通じて医療の質向上に貢献したいと考えています。このサービスを新しい診療のスタンダードとするべく、全力で挑みます。

Finalist
07

飲食店AIコンサルティング

Biz Freak

誰もが今に熱狂する世界を創る。

飲食業

プラン概要

飲食店に対するAIベースのコンサルティングツールです。広告収益モデルにより無償で提供します。飲食店は新しい情報の収集ができ、これまで取り組めなかった経営課題に取り組み、収益を改善します。

自己PR

創業4年のBiz Freakは、新規事業のAI開発サービス「バクソク」を運用していました。そのノウハウを転用して、自社サービス「AIソリューション営業」をリリースしていきます！

第一弾は、産業機械のSDGs市場でIHIと協業中です。
今回、第二弾として、「飲食店と酒屋のコミュニケーションをAI化」します。
目指すは商談20回で日本の飲食店の8割へ導入することです。



株式会社 Biz Freak
平 雄飛 さん

Finalist
08

看護師向けの推薦AIを活用した 転職エージェント

アルゴナース

医療人材

プラン概要

AI技術を用い、医療機関に対する看護師の人材紹介を行います。個人背景、経歴、価値観、スキルなどの情報を分析し、看護師の仕事への満足度やエンゲージメントが向上する最適な職場を提案します。加えて、医療機関内の看護師管理および配置シミュレーションができるサービスを提供します。

自己PR

私たちは東北大学の看護系大学院生を中心としたチームで「寄り添う看護をサステナブルに」をビジョンとしています。大学発スタートアップとして現在のビジネスアイデアを実装していきたいと考えていますが、まだ不十分な点があるのも事実です。今回のピッチイベントに参加することで、様々な意見をいただくとともに、事業化に向けて協力いただけるパートナーも見つけていきたいと考えています。

平山 英幸 さん

Finalist
09

AIで変える、 ゲーム・ネット障害対策の スクリーニングの未来



医 療

プラン概要

ゲーム・ネット障害をスクリーニングするためのツールで、従来の静的な1~5段階のテストに代わり、適応型の質問システムを採用しています。AIを活用し、臨床面談に近い精度で依存傾向を把握することを目指しています。学校や病院での利用を想定しています。

自己PR

宮城県を拠点とし、重要な社会的健康課題の解決に取り組むスタートアップとして、この素晴らしい取り組みに誇りをもって参加・推進したいと考えています。当社チームは日本人だけでなく、スウェーデンや中東にルーツを持つメンバーで構成されており、この地域の必要とされる国際化にも貢献できることを期待しています。イベント期間中、他の参加者と知見を共有しながら、私たちの経験を活かして積極的に取り組んでまいります。



リーエクセル・テクノロジーズ
フリッヅエル・ケンダル さん

Finalist
10

ノドの音と音響分析AIを用いた デジタル・ヘルス・プロダクト 『食通(ショクツー)』



介 護



バイオソノ 株式会社

遠山 賢 さん

プラン概要

首先に装着するセンサーとスマホアプリで構成される食通(ショクツー)は、高齢者の食事において問題とされる「誤嚥」、その原因となる食物残渣のチェック、原因の洗い出し、対策・トレーニングを提案するデジタル・ヘルス・プロダクトです。介護市場にフィットさせたビジネスモデルと併せて、介護業界が抱えるペイン解決を目指すソリューション・サービスです。

自己PR

日本の高齢化率と高齢化速度は世界一で、それに伴い生じる課題は周知の通りですが、そうであるが故に得られる期待もあります。それは高齢者のバイタルデータを用いたデジタルヘルツールの先行者利益獲得に他なりません。高齢者のバイタルデータを活用し、高齢者特化型デジタルヘルツールを産業レベルに育てることは有用なオプションだと考えます。そのうえで5W1Hで今何をすべきかを考え、導きだしたのが本事業であります。

Miyagi Pitch Contest 2025

DX関連スタートアップの新たな登竜門

当日のスケジュール

— 第1部 — ピッチコンテスト

14:00	オープニング
14:05	審査員紹介
14:10	登壇者によるピッチ（ピッチ6分間、質疑2分間）
15:50	休憩
16:10	表彰式
16:35	審査員講評
16:40	エンディング

— 第2部 — 交流会

事前申込制 会費1,000円

16:45	交流会開始
17:45	イベント終了

ご来場された皆様へご協力のお願い

イベント終了後、こちらのQRコードより
アンケートへのご協力ををお願いします。



お問い合わせ

宮城県DXスタートアップ創出イベント実行委員会

(事務局:宮城県企画部産業デジタル推進課内)

TEL: 022-211-2478 E-mail: miyagipitchcontest@pref.miyagi.lg.jp

構成団体 (宮城県、宮城県商工会議所連合会、株式会社Macbee Planet、ポケットサイン株式会社)